

# O & K VOICE

株式会社オーアンドケー社内報Vol.49

2018年7月号



撮影者:倉知  
撮影場所:NHK朝ドラ「半分、青い。」の撮影地となった  
木曾川の川岸、江南市草井で(裏表紙に地図掲載)

ご存知で  
したか？

# 椅子は洗えるんです！！

人の体に常に触れる椅子は、日々使用している中で汗、手あか、飲食のこぼした跡など、服と同様に汚れが蓄積していきます。そのまま放っておけば、雑菌も増えるし悪臭もでます。汚れてきたときの“捨てる”以外の選択肢、それが「椅子のクリーニング」です。

## 特徴①：濡らし過ぎない

布製の椅子をクリーニングする場合、「濡らしすぎない」ことが大切です。オーアンドケーのクリーニングマシンは、洗剤を水分量7%のフォーム状にして全体を均一して洗えるので、乾燥時間短縮できて早く使用できます。

## 特徴②：どんな素材にも対応

洗浄は大小2種類のブラシがそれぞれ逆回転しながら、繊維をもむように洗浄し効果的に汚れを落とします。また、様々な椅子の素材や落としたい汚れに合わせて洗剤を使用します。



BEFORE

○部分は手あかなどで特に汚れやすい

椅子以外にラグマットも♪

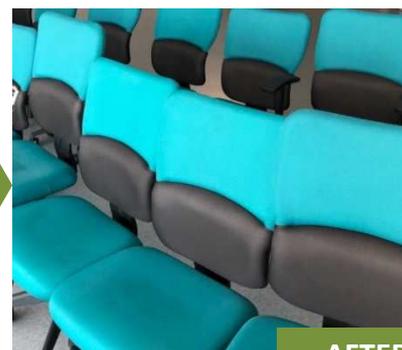


BEFORE

長年使用したラグマットも踏みつぶれていましたが、左側半分のみ洗浄とブラッシング



このように泡で洗い上げていきます



AFTER

完全に乾くのにも3時間程



AFTER

新品の時のような状態になりました

「汚くなってしまったので買い換えようかな？」「捨ててしまおうかな？」とお考えの方！もしかしたら、洗うとまだ使えるかもしれませんね。

営業3課 浅井

# 大相撲名古屋場所へご招待！！

大相撲名古屋場所に**7組(14名様)**をご招待いたします。  
観戦をご希望の方は、管理本部までお電話でご応募ください。  
当選された方には電話で通知後、チケットを送らせていただきます。

**※ご応募いただける方は在職者に限ります。**  
**※応募者が多数の場合は、厳正な抽選を行います。**



- 場所：愛知県体育館  
(名城線「市役所」駅より徒歩5分)
- 日時：①平成30年7月16日(月祝) 5組  
②平成30年7月21日(土) 2組
- 座席：椅子指定席B

応募締切  
**平成30年6月29日(金)**  
☎0120-342887



## クリーンスタッフアンケート集計結果

- ①目的:クリーンスタッフの満足度向上及び働きやすい職場づくりの達成
- ②期間:2018/4/25～2018/5/10
- ③対象人数:368人
- ④回答数・回収率:137人・37.23%
- ⑤調査項目:VOICE・作業量・シフト・ハラスメント・体力・待遇など10項目



2年ごとのアンケートも今回で4回目になります。368人の対象スタッフのうち、およそ4割の方から回答を頂きました。

概ね肯定的な回答が多かったと思われませんが、作業にストレスを感じている方が回答者137人のうち34%(48人)にも及んだことは真摯に受け止めなければなりません。そして、その前後の設問や記入して頂いた意見から考えてみると、現場担当社員とクリーンスタッフとのコミュニケーション不足や資材補充、機械不具合への対応の遅れが大きな原因と思われる。このアンケートの目的である「スタッフの満足度向上、働きやすい職場づくり」のためには喫緊の課題です。会社として責任を持って取り組んでいくことを約束します。

最後に、本社・現場スタッフ合わせて400人近い社員はオールO&Kです。ほんの少しの気遣いや、優しさで一緒に楽しい職場を作りましょう。

# 社長の独り言～使用済み切手で社会貢献～

銀行窓口、各社団・企業で使用済みの切手を集めていますが、どの様な仕組みで社会的に役立させているのかわかりませんでした。そんな中、5月末の日本経済新聞の記事にその内容が詳しく掲載されていました。

多くの回収ボランティア団体があり、毎日段ボール箱や封筒に入った国内外の使用済み切手が全国から届くそうで、その数は1団体でも年間約2万件あるそうです。また、送り主は、企業・学校・個人などです。

届いた切手は、ボランティアが国内・海外に分類し、切手収集を趣味とするコレクターに売却します。その価格は、1kg約1800円。時には、高値が付く希少切手が含まれていることがあります。例えば、1964年東京オリンピックの記念に発行された、額面5円に5円の寄付が付いた「5+5切手」は、未使用だと3円程度の価値ですが、当時の消印が押された使用済みなら500円程度で買い取られるようです。その他、花鳥風月がデザインされた日本の切手は、使用済みでも「色が美しい」と、東南アジアからの旅行者からの人気が高いそうです。

回収ボランティア団体の一つJOCS(日本キリスト教海外医療協力会)は、2017年約9800kg、売上高1966万円になったそうです。その売上は、日本人医師・看護師などの途上国派遣や、ネパール・ウガンダの医学生への奨学金支給資金の一部となったそうです。例えば、使用済み切手が5000枚(約1900円分)あれば、タンザニアの看護学校の一年分の教科書が賄えるということです。

## 正しい切手の切り取り方

送り先のボランティア団体により切り取り方が違うようですが、大まかなルールとして

- ①封筒から剥がさない・・・封筒から剥がしてしまうと価値は、ゼロになります
- ②出来るだけ消印は残しておく・・・収集家にとって消印(押印)は重要な選定箇所となるそうです
- ③切手から5mm～1cm離して切り取る・・・間違ってギザギザ部分を切り取るとこれも価値はゼロです



※注意！！

集めたものを送るのに送料がかかり「寄付はしたいけど送料代金を支払うのは.....」→郵便局、銀行の窓口で取り扱っています♪

近年、Eメール・ライン・SNSなどで済ませることが増え、手紙やハガキでのやり取りはめっきり少なくなってきましたが、未だ未だゼロになったわけではありません。ゴミとして切手を廃棄するのではなく、ほんの少しの気持ちと時間でボランティアが出来ますよ。



表紙写真の撮影場所  
(江南市草井の川岸)